

秋田市教育委員会  
平成30年3月臨時会  
(資料)

【目次】

教育長等の報告

- |                                               |     |
|-----------------------------------------------|-----|
| (1) 平成29年度2月補正予算(案)(追加提案)に関する件                | … 1 |
| (2) 平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における<br>秋田市の結果について | … 3 |

平成29年度2月補正予算（案）（追加提案）に関する件

[歳出予算補正]

| 款        | 項               | 補正前の額<br>千円 | 補正額<br>千円 | 計<br>千円   |
|----------|-----------------|-------------|-----------|-----------|
| 10 教育費   |                 | 6,806,976   | 334,321   | 7,141,297 |
|          | 1 教育総務費         | 1,465,405   | -         | 1,465,405 |
|          | 2 小学校費          | 2,262,875   | 306,327   | 2,569,202 |
|          | 3 中学校費          | 1,283,931   | 27,994    | 1,311,925 |
|          | 4 高等学校費         | 983,077     | -         | 983,077   |
|          | 6 社会教育費         | 671,024     | -         | 671,024   |
|          | 8 専修学校費         | 140,664     | -         | 140,664   |
| 11 災害復旧費 |                 | 35,802      | -         | 35,802    |
|          | 3 教育施設<br>災害復旧費 | 35,802      | -         | 35,802    |

| 内 訳          |         |
|--------------|---------|
|              | 千円      |
|              |         |
| 小学校施設等改修経費   | 66,442  |
| 小学校トイレ環境改善事業 | 239,885 |
| 中学校施設等改修経費   | 27,994  |
|              |         |
|              |         |
|              |         |
|              |         |
|              |         |
|              |         |

平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における秋田市の結果について

## 1 調査の目的

全国体力・運動能力、運動習慣等調査は、子どもの体力が低下している状況にかんがみ、文部科学省が全国的な体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の結果を検証し、改善を図ることを目的として実施しているものです。

本市では、調査結果から子どもたちの体力の状況や運動習慣を把握し、一人ひとりの体力や健康に関する指導の改善のために役立てたいと考えています。

## 2 調査対象

国・公・私立学校の小学校5年生、中学校2年生の全児童生徒  
(本市からは、小学校5年生2,364名、中学校2年生2,286名が参加)

## 3 調査の内容

### <実技に関する調査>

- [小学校8種目] ①握力(筋力)  
②上体起こし(筋パワー・筋持久力)  
③長座体前屈(柔軟性)  
④反復横とび(敏捷性)  
⑤20mシャトルラン(全身持久力)  
⑥50m走(瞬発力・疾走能力)  
⑦立ち幅とび(瞬発力・筋パワー・跳躍能力)  
⑧ソフトボール投げ(巧緻性・投球能力)
- [中学校8種目] ①握力(筋力)  
②上体起こし(筋パワー・筋持久力)  
③長座体前屈(柔軟性)  
④反復横とび(敏捷性)  
⑤20mシャトルラン(全身持久力)  
⑥持久走(全身持久力 / 男子1,500m、女子1,000m)  
⑦50m走(瞬発力・疾走能力)  
⑧立ち幅とび(瞬発力・筋パワー・跳躍能力)  
⑨ハンドボール投げ(巧緻性・投球能力)  
※⑤か⑥のどちらかを選択して実施

<質問紙調査> 生活習慣や運動習慣等に関する質問紙調査

## 4 本市調査結果の概要

### <実技に関する調査結果>

『体力合計点について』

- ・小学校は、全国平均と比べて男女とも上回っています。
- ・中学校は、全国平均と比べて男子がほぼ同様に、女子が下回っています。

『種目ごとの測定平均値について』

「全国平均を上回っている種目」

- ・小学校男子：握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン  
立ち幅とび、ソフトボール投げ
- ・小学校女子：握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン  
立ち幅とび、ソフトボール投げ
- ・中学校男子：長座体前屈、反復横とび、握力、20mシャトルラン
- ・中学校女子：長座体前屈、反復横とび

「全国平均を下回っている種目」

- ・小学校男子：50m走
- ・小学校女子：50m走
- ・中学校男子：50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ
- ・中学校女子：50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ、握力、上体起こし  
20mシャトルラン

### <質問紙調査結果>

『運動・スポーツに関する意識について』

- ・「運動やスポーツをすることが好き」「運動やスポーツを大切と思っている」では、小・中学校の男女ともに、肯定的な回答の割合が全国平均を上回っています。

『運動習慣について』

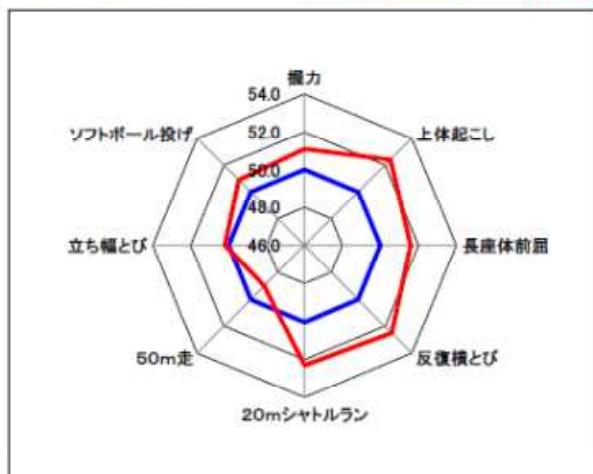
- ・「体育（保健体育）の授業以外で運動やスポーツ、体を動かす遊びをする1週間の合計時間」では、小学校男女・中学校男子は全国平均を上回っているものの、中学校女子は下回っています。

『体育（保健体育）の授業について』

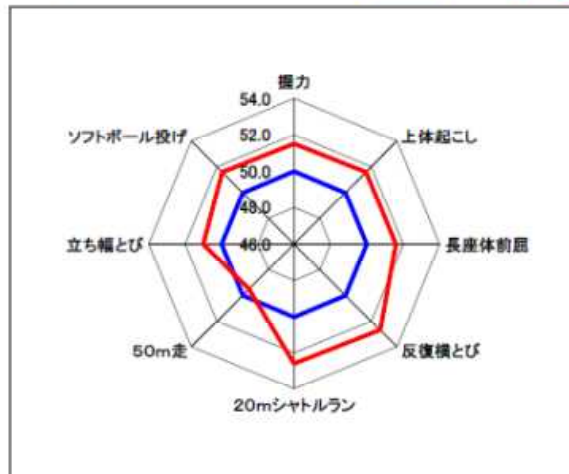
- ・「体育(保健体育)の授業が楽しい」では、小・中学校の男女ともに、肯定的な回答の割合が全国平均を上回っています。

実技に関する調査の結果から

○小学校5年生男子



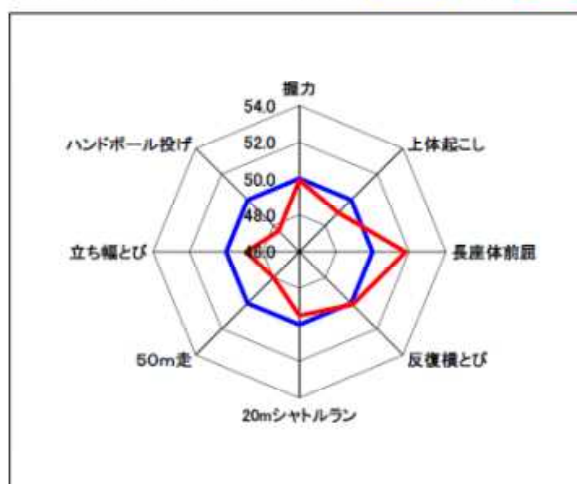
○小学校5年生女子



○中学校2年生男子



○中学校2年生女子



※レーダーチャートは、全国の種目別平均値を50点と換算して、全国平均値に対する本市の種目別平均値を相対的位置（T得点）として示したものです。